



市報

あまがさき

1

令和8(2026)
No.1718

Happy New Year



PICK UP!

特集
P 3-7

話して つくって 楽しもう 広がる、新しいまちづくり

P 8

子どもたちが学び成長する機会を確保していきます
今後の中学校部活動と地域クラブ活動についての説明会を開催

P 8

阪神・淡路大震災の経験と教訓を次世代へ
「1.17は忘れない」地域防災訓練などを実施

電子版(拡粋版)も配信中!



15言語での表示・音声読み上げ
Multilingual(15 languages)

市長

松本 真



新年のごあいさつ

市議会議長

眞田 泰秀



新年、明けましておめでとうございます。
市民の皆さんには、日ごろの市政運営に温かい
ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
市長に就任してからこれまでの3年間、多く
の皆さんに支えられながら、公約で掲げた政策
の実現に向けて、子ども医療費のさらなる負担
軽減をはじめ、数多くの取り組みを着実に進め
てまいりました。

一方で、約20年にわたって続けてきた行財政
改革に伴い、取り残された課題もあります。
これらの課題の解決に取り組むとともに、まち
の強みを最大限に伸ばし、"あまがさき"を次の
まいりました。

新年、明けましておめでとうございます。
市民の皆さんには、健やかに新春をお迎えの
ことと心からお慶び申し上げます。また、旧年
中は市政並びに市議会に対しまして、温かいご
理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年はお米をはじめとする食料品などの価格が
引き続き高騰するなど、さまざまな社会課題に
直面する一年でしたが、適宜市を挙げて必要な対
策を講じ、市民の皆さんにとって住みよい、魅力
あふれるまちづくりに取り組んでまいりました。

そして今年は、大正5(1916)年に尼崎市
が生まれてから、110周年という記念すべき

年を迎えます。4月には、真に「働く」も「子育
て」も応援するまちへと発展させるべく、学び
の多様化学校である尼崎琴葉中学校が開校する
とともに、児童相談所が開所します。私たち市
議会といたしましても、誰もが地域に愛着を持
つて、住みたい、住み続けたいと思える尼崎市
の実現のため、市民の皆さんと共に駆け抜けて
まいりたいと思いますので、引き続き温かいご
支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆さんにとって、健
やかで幸多き年となりますことを心から祈念い
たしまして、新年のご挨拶といたします。

ステージへ進めるべく、全力を尽くしてまいり
ます。

本年、尼崎市は市制110周年を迎えます。

この記念すべき節目に、「あまがさきつなぐ
ながるうごきだす」というテーマの下、過去か
ら現在へ発展を続けてきたまちをさらに未来へ
つなぐことで、これからも皆さんに愛され、笑
顔があふれる尼崎であり続けるよう市政運営に
邁進してまいりますので、引き続き皆さまの温
かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

特集

話して つくり 楽しもう

広がる、新しいまちづくり

はんつか広場や出屋敷駅北緑地、中央公園などのように、
地域で暮らす人たちと考え、育てていく新しいスタイルのまちづくりが着々と進んでいます。

ワークショップや意見交換会を通して生まれるアイデア、
実際に使いながら確かめるプロセス、そして完成後も一緒に上していく協働の取り組み。
あなたの視点や声が、まちの未来につながっています



「こんな公園がいいな」をみんなでカタチに

防災の機能も必要なんじゃない?

かまどベンチやマンホールトイレ、手押しポンプ付き貯水槽などの防災設備で、災害時に備えます。

樹木のあるところをのんびり散歩したいな

広場を囲む園路沿いには、季節の移ろいを感じられる木々を植樹します。

芝生広場

遊具広場

多目的広場(コミュニティスペース)

(仮称)大庄健康ふれあい体育館

今までありがとう!

みんな大好きなタコを残して!

(現)南の口公園の人気者・タコ遊具は新しくなって新公園へ。生まれ変わる地域のシンボルもお楽しみに。

健康づくりや地域交流の場にしたい

健康づくりや交流の場となる複合施設「(仮称)大庄健康ふれあい体育館」を整備予定。(令和10<2028年>オープン予定)

今後の予定

1月17日(土)・2月7日(土)・3月14日(土)
(新)南の口公園を使いこなすサポーター会議(4月以降も月1回程度開催)

3月20日(金)
(現)南の口公園のお別れ会イベント

春ごろ
工事完成・オープン(芝生広場は夏ごろ)

夏か秋ごろ
(新)南の口公園のオープニングイベント

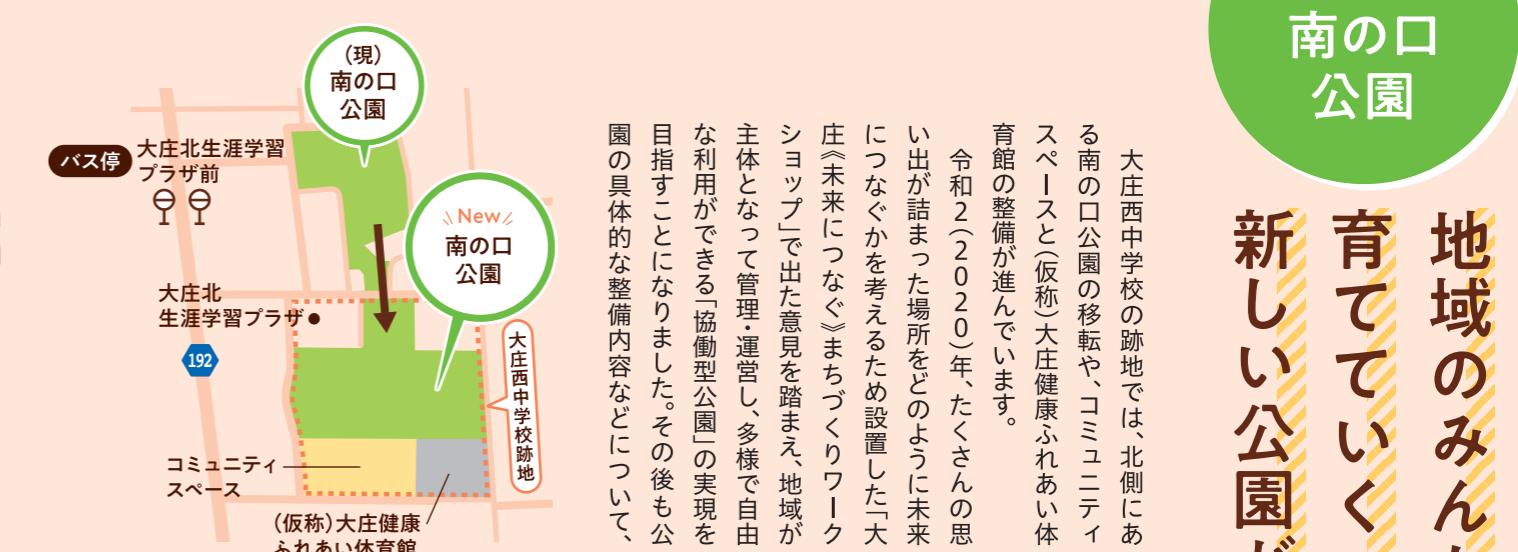
(現)南の口公園の思い出写真やエピソードを募集中!
1月31日までに大庄地域課へ

QRコード

Interview

完成がゴールではなく、そこからがスタート!
(新)南の口公園を使いこなすサポーター会議の皆さん

同会議のメンバーは「人とのつながりを増やしたい」「みんなで納得して使える公園にしたい」など、さまざまな思いで参加しています。これまでの活動の中で、住民の力でまちが動き出すワクワク感を実感しています。私たちが目指すのは誰もが自然と集まり、やりたいことを楽しめて、ここに来れば誰かに会えるという安心感がある公園です。そのためにも、お互いを思いやるマナーによって心地よい空間をつくりたいですね。イベントはもちろん、掃除や草引きも自分ごととして楽しめます。みんなで、多世代の笑顔がつながる「みんなの居場所」にしていきたいと思っています。仲間になってくれる人をお待ちしています!



地域の皆さんと何度も意見交換を重ねてきました。さらに、やりたいことができる公園にみんなで育ていきたいという、さまざまな世代の地域の有志(サポーター)が集結。自分たちで企画し、マルシェや音楽イベント、ドッグランを開催するなど、実際に跡地を使いながら、必要なものを探し、新しい公園の姿を描いてきました。オープン後も話し合いを続けながら、利用方法を考え、みんなでより良い場所へ育てていくことを目指しています。



新しい公園が誕生

ID 1042190
岡大庄地域課
☎ 6419-8221
FAX 6419-8226

